

■ 中学校教諭 1 種免許状
■ 高等学校教諭 1 種免許状

数 学

工学部 ソフトウェアサイエンス学科

免許法施行規則に定める科目区分等			
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	代数学	中28 高24
		幾何学	
		解析学	
		「確率論、統計学」	
		コンピュータ	
	各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)		
		中28 高24	

本学で開設する科目		修得単位		備 考
科 目	単 位	中 1	高 1	
○代数学 I	2	20		※①
代数学 II	2			※②
○幾何学 I	2			
幾何学 II	2			※②
○解析学 I	2			※①
解析学 II	2			※①※②
微分方程式 I	2			
微分方程式 II	2			
複素解析 I	2			※②
複素解析 II	2			
フーリエ解析	2			
○確率統計学 I	2			
確率統計学 II	2			※②
○プログラミング I	2			
プログラミング II	2			※②
アルゴリズムとデータ構造	2			※②
数値解析プログラミング	2	※②		
○数学科指導法 I	2	中 8 高 4	} ※③	
○数学科指導法 II	2			
○数学科指導法 III	2			
○数学科指導法 IV	2			
免許状取得に必要な単位数		中28 高24		

○印は必修科目

「教科及び教科の指導法に関する科目」の履修は、ソフトウェアサイエンス学科で開講する科目に限ります。

「教科及び教科の指導法に関する科目」の余剰単位は、「大学が独自に設定する科目」として充てることができます。

「大学が独自に設定する科目」の中学校 4 単位、高等学校 12 単位は、基本的に「教科及び教科の指導法に関する科目」を規定の中学校 28 単位、高等学校 24 単位より多く修得することによって充足させなければなりません。

※① 第 4 セメスター終了までに修得すること。

※② これら 8 科目より 5 科目必修選択

※③ 「各教科の指導法」の「数学科指導法Ⅲ・Ⅳ」は、中学校 1 種のみ必修。高等学校 1 種免許申請の場合は「大学が独自に設定する科目」として充てることができます。